

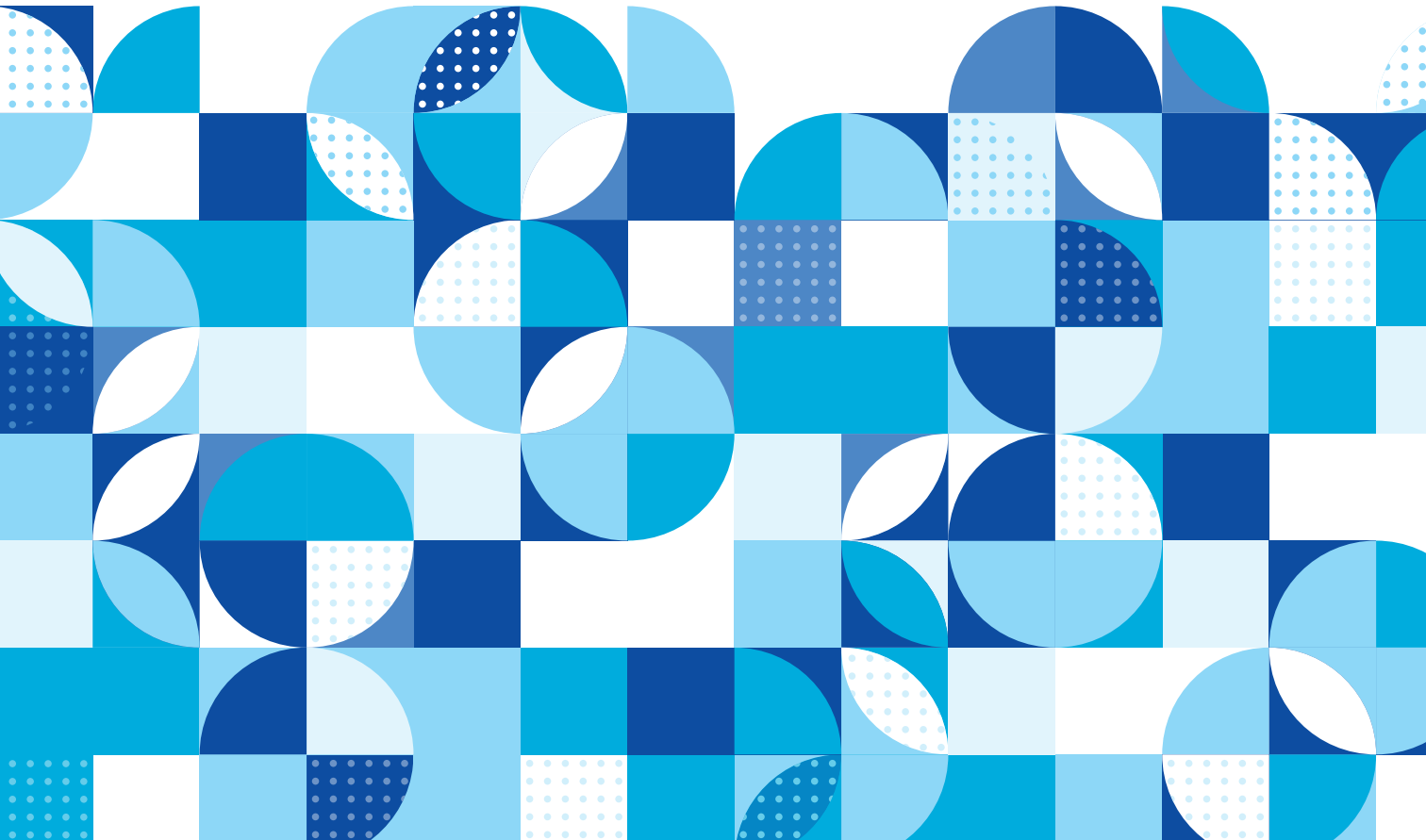


[証券コード：3374]

2019 Business Report

株主の皆様へ 第59期報告書
2019.4.1 - 2020.3.31

内外テック株式会社



株主の皆様へ

事業の一層の拡大と企業価値の向上に努め、 全てのステークホルダーの幸せを追求してまいります。



内外テック株式会社 代表取締役社長

岩井田 克郎

このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申しあげますとともに、罹患された方々の一日も早い回復を心よりお祈り申しあげます。

また、医療機関に従事されている方々をはじめ、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆様に深く感謝申しあげます。

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに当社グループ第59期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の事業概況についてご報告申しあげます。

当社グループが参画しております半導体市場や半導体製造装置市場においては、半導体メーカーによる半導体メモリの在庫調整のため設備投資に対して慎重な姿勢が継続していましたが、年度中頃より5G(次世代通信規格)の本格普及を見据えたロジック半導体の生産能力増強に向けた設備投資の動きが出てまいりました。

このような環境のなか、当社グループは、IoTやAI(人工知能)技術の他、5Gの本格普及による中長期的な半導体需要の拡大に備え、高い品質力や技術力、製品コスト競争力、お客様からの幅広いニーズへの対応力の向上を目指し、商社機能、製造機能、R&D機能、保守メンテナンス機能の4つの機能の強化に努めてまいりました。また、今後の受注増加を見据えて新宮城物流センターの新棟建設に着手いたしました。

その結果、当社グループの連結業績につきましては、主に半導体・FDP製造装置の各種部品の販売等が堅調に推移したことにより2019年5月14日に公表しました業績予想を上回る結果となりました。

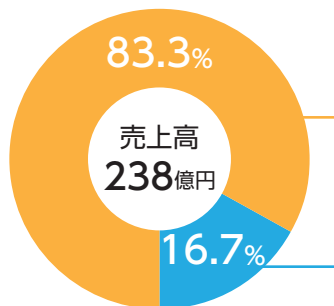
当社グループは、引き続き新規商材の開発、人材の確保と育成、提案型営業の推進、製造体制の強化に取り組むことで、更なる成長と企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申しあげます。

内外テックってどんな会社？

世界のものづくりを支える、メカニカルソリューションの専門商社でありながら、設計・製造部隊、更に品質保証部門を有し、部品調達から設計・製造（総合組立）・物流・アフターサポートまでを一貫して提供しております。

● 主カビジネス



販売事業 (商社機能)

半導体・FPD製造装置等の各種コンポーネンツ及び同装置等の仕入と販売

- ▶ 様々なメーカーから商品を調達し、販売する当社グループのコア機能
- ▶ 空気圧機器、真空機器、温調機器などの各種コンポーネンツや装置、加工品など幅広いラインアップ

受託製造事業 (装置組立)

半導体・FPD製造装置等の組立及び保守メンテナンス等

- ▶ 半導体製造装置、FPD製造装置、半導体、電子機器等各メーカーの装置組立、加工などの受託製造
- ▶ 温調機器・真空ポンプやバルブなど機器の保守メンテナンス及び半導体製造現場での装置の保守メンテナンスの請負
- ▶ 部品調達から製造、品質まで一貫した管理体制を保持

半導体の製造工程



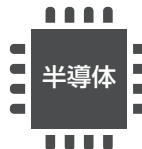
ウエハー（シリコンや半導体化合物）上に半導体の回路を焼き付け、溝を掘る工程

検査工程

半導体搭载了ウエハーを研磨・切断する工程

検査工程

内外テックの事業範囲



最終製品イメージ

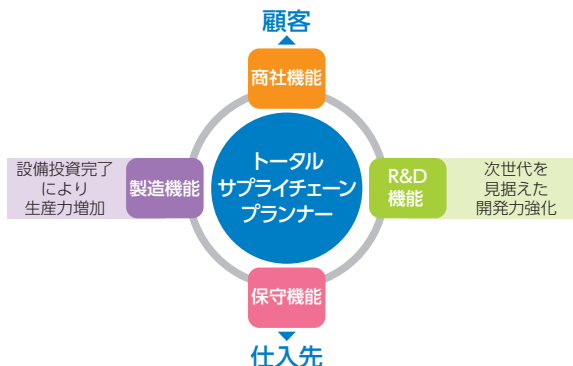


内外テックが目指す姿は？

商社機能、製造機能、保守メンテナンス機能に加えて、R&D機能を育成し、更なる価値を一貫して提供することにより、“ものづくり”の幅広いニーズにお応えしてまいります。

トータルサプライチェーンプランナー企業4機能を強化

- 1 商社機能の強化 ▶ 提案型商社／技術商社
- 2 製造機能の強化 ▶ 請負から製造メーカーへ（開発・調達・製造一気通貫）
- 3 保守メンテナンス機能の強化 ▶ 顧客設備の保守の拡大
- 4 R&D機能の強化 ▶ 新市場への挑戦



「保守機能の強化」に向けた保守メンテナンス部門の取組み

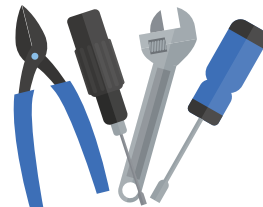
製造ラインの安定稼働を支えるワンストップ保守

保守メンテナンス部門は、受託製造事業の一翼として、早々にアフターサポート市場に参入し、ものづくりにおける高付加価値事業の柱として、リペアサービスとフィールドサービスの2本柱で事業領域の幅を拡げてまいりました。

リペアサービスは、自社工場での修理やオーバーホールを主業務とし、お客様の情報を基に不具合や故障の原因究明を行い、ライフサイクルの延命や安定稼働に貢献しております。

また、フィールドサービスは、エンジニアがお客様の工場に常駐する保守サポートを主業務とし、スタートアップからアフターサービスまでを網羅したトータル保守メンテナンスを提供することにより、お客様の生産性向上や品質向上に貢献しております。

サポートエリアは全国まで広がり、高度な技術を持ったエンジニアによりお客様のご要望に合わせた保守スキームをワンストップでご提供しております。



これからの半導体業界と保守メンテナンスの重要性

半導体業界は、5G、IoTなどの開発や普及により更に高性能化が進み、大容量データの解析技術など飛躍的な成長が想定されます。これらの技術は私たちの生活には必要不可欠なものとなり、私たちの生活基盤の発展にますます重要な役割を担っていくこととなります。

また、半導体市場が成長することで生産性の向上やランニングコストの削減を目的とした保守メンテナンスのニーズも増えていくことも考えられます。保守メンテナンス部門においても、長年培ってきた高い技術力と多種多様なご要望にお応えできる対応力により更なる発展と成長を目指してまいります。



株主様アンケート調査結果

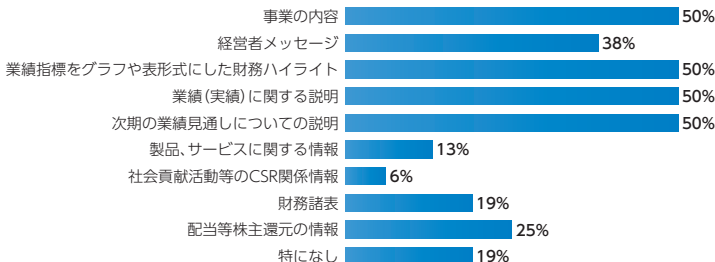
株主様アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

前回の報告書の際にお願いいたしましたアンケートの集計結果についてご報告申し上げます。

当社は、定期的に株主様アンケートを実施してまいります。得られた調査結果を貴重なご意見として、今後の活動へ反映させてまいります。

今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

Q 当社の株主通信(報告書)について、どの掲載内容を中心にご覧になりましたか。(複数回答可)



株主様からの応援メッセージ

御社の将来性を期待し、買い増しを続けています。応援していますので、ぜひ成長を続けてください！

頑張ってください！



連結業績ハイライト

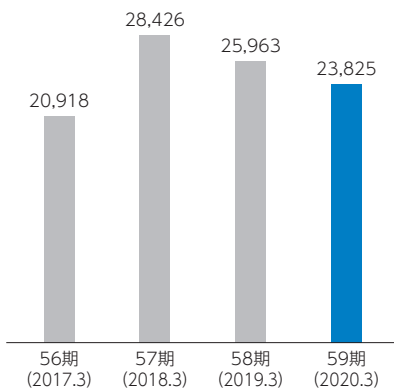
売上高

23,825百万円

(前期比 8.2%減)

(単位：百万円)

■ 通期



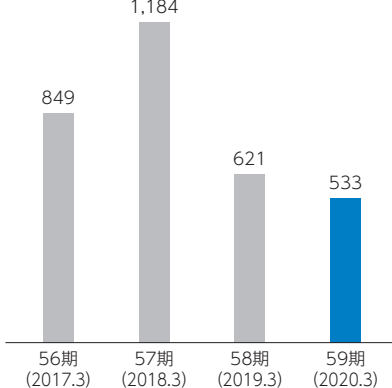
経常利益

533百万円

(前期比 14.1%減)

(単位：百万円)

■ 通期



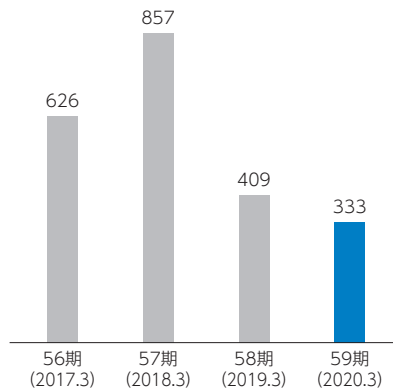
親会社株主に帰属する当期純利益

333百万円

(前期比 18.5%減)

(単位：百万円)

■ 通期

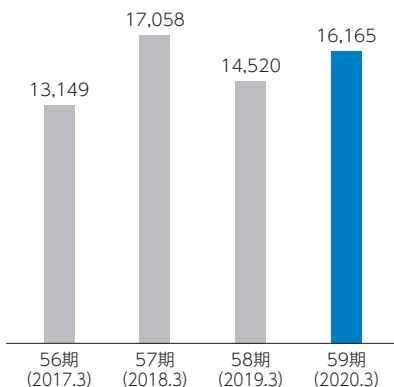


総資産

16,165百万円

(単位：百万円)

■ 通期

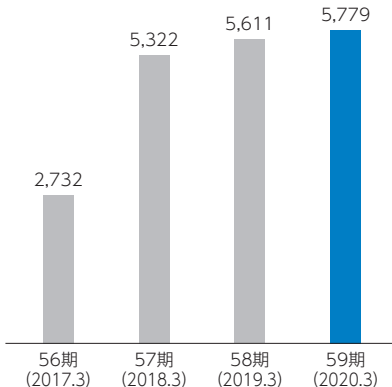


純資産

5,779百万円

(単位：百万円)

■ 通期

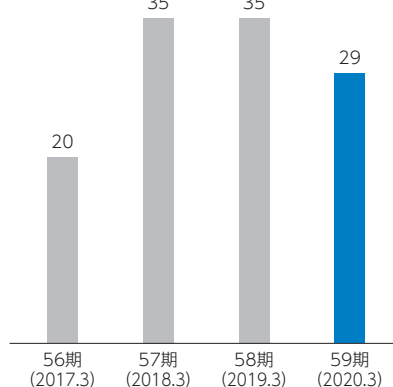


1株あたり配当金

29円

(単位：円)

■ 通期



※2019年3月期の期首から「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を適用しており、2018年3月期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

会社の概況 (2020年3月31日現在)

■会社概要

設立年月日 1961年(昭和36年)6月1日
資本金 1,087,330千円
主な事業内容 空気圧機器、同応用機器類、工作機械、電気機器、
電子機器、その他工具類の売買及び輸出入
従業員 連結334名

■役員 (2020年6月25日現在)

代表取締役会長 榎田 浩一 内外エレクトロニクス株式会社 取締役会長
納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 董事長
代表取締役社長 岩井田克郎 納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 董事
社長執行役員
取締役 佐々木政彦 内外エレクトロニクス株式会社 取締役
執行役員 納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 監事
取締役 村山 憲二 公認会計士
取締役 新井 茂明
常勤監査役 米澤 秀記 内外エレクトロニクス株式会社 監査役
監査役 浅野 謙一 弁護士
監査役 小峰 光 公認会計士

(注) 1. 取締役村山憲二、新井茂明の各氏は、社外取締役であります。
2. 監査役浅野謙一、小峰光の各氏は、社外監査役であります。

■株式の状況

発行可能株式総数 8,500,000株
発行済株式の総数 2,935,491株
株主数 1,491名

(注) 株主数は前期末に比べ、298名減少しました。

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
榎田 浩一	429	14.90
権田 益美	144	5.01
権田 雄大	135	4.68
ゴールドマンサックスインターナショナル	128	4.47
高橋 祐実	84	2.91
副島 真由美	74	2.58
株式会社きらぼし銀行	74	2.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	73	2.55
ジェーピー・モルガンバンクグループ エスエイ 1300002	61	2.12
SMC株式会社	60	2.08

(注) 持株比率は自己株式(53,954株)を控除して計算しております。また、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日 剰余金の配当 3月31日
なお中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
定時株主総会 6月
単元株式数 100株
基準日 3月31日
その他臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告方法 当社のホームページ (<http://www.naigaitec.co.jp>)
に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **3374**

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を呈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」

MAIL: info@e-kabunushi.com

